

報道関係各位

サッポロホールディングス株式会社
コーポレートコミュニケーション部ビール類の販売動向（2019年10月分）

首題の件につき、下記の通りご連絡申し上げます。
 なお、本メモの表示数の算出根拠は「販売数量」で、「課税移出数量」ではありません。
 また、表示ケース数は大びん換算です。
 よろしくお取り計いいただきますよう、お願い申し上げます。

記

■ビール・発泡酒・新ジャンル合計

10月は消費増税の影響もあり、前年実績を下回りました。
 単月前年比92%、1-10月累計前年比98%

■ビール

単月では前年実績を下回りましたが、主軸ブランドの缶商品やその他ビールブランドが引き続き好調に推移しており、1-10月累計で前年実績を上回りました。

1-10月累計前年比

ビール計	前年比101%
黒ラベルブランド缶商品	前年比104%
エビスブランド缶商品	前年比102%
ラガービール計	前年比109%
サッポロクラシック計	前年比113%

■新ジャンル

単月で前年比97%、1-10月累計で92%でした。
 消費増税による仮需の反動を受けながらも、リニューアルにより麦とホップが堅調であることに加え、
 通年発売の麦とホップ<赤>がブランド全体の実績に寄与し、1-10月で96%となりました。

<カテゴリー別販売状況>

	10月単月	累計
	前年比	前年比
ビール	92	101
発泡酒	67	81
新ジャンル	97	92
ビール類 合計	92	98

(単位:%)

<ブランド別販売状況>

	10月単月		累計	
	本年函数	前年比	本年函数	前年比
黒ラベルブランド計	127	93	1,354	99
※黒ラベル単体	-	92	-	100
エビスブランド計	47	85	623	98
※エビス単体	-	80	-	91
麦とホップブランド計	72	91	776	96
※麦とホップ単体	-	77	-	90

(単位:万ケース、%)